

市立米内沢診療所の設置を可決

市議会第1回臨時会

北秋田市議会第1回臨時会が1月18日、市議事堂で開かれ、副市長の定数を2人にする条例や市立米内沢診療所を設置する条例、平成22年度一般会計補正予算などが審議されました。はじめに提案された、北秋田市副市長の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定については、副市長の定数を1人から2人にするもの。

津谷市長は「合併から5年が過ぎて、市民に必要な課題や行政課題、政策展開が必要な時期でもあるという認識を持っている。今後様々な政策課題に、スピード感を持って取り組むためには、市長、副市長ともに



▲市立米内沢診療所の設置条例は無記名投票により採決

今まで以上の機動性を確立する必要があるので、副市長を事務全般を総合的に扱う担当と、特命事項を扱う担当の2人制にして行政運営にあたるのが有効かつ適当と判断した」などと説明。議案は、質疑応答のあと無記名投票により採決され、賛成16票、反対9票で可決されました。

次に提案された、北秋田市診療所条例の一部を改正する条例の制定については、3月31日をもって北秋田市上小阿仁村病院組合が解散することに伴い、公立米内沢総合病院の業務が終了するため、新たに森吉地区に市立診療所を設置するもの。

設置する米内沢診療所は無床で、

内科、小児科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、心臓血管外科の診療科を、常勤医師2人を含め21人のスタッフで運営し、現在ある療養病床は市民病院に移し、建物は現在の病院の一部を利用する計画です。

議案は、質疑応答のあと無記名投票により採決され、賛成15票、反対10票で可決されました。

このあと、市営森吉山阿仁スキー場の設置や市営打当スキー場の廃止、補正予算案などが可決されました。

年末にあたり津谷市長が記者会見

市長記者会見

津谷市長の記者会見が12月27日、市役所で開かれ、年末にあたり今年1年を振り返り、新年の抱負を語りました。

津谷市長は「就任2年目の年であったが昨年に引き続き、目の前の懸案事項を一つひとつ片付けながら、あつという間に年の瀬を迎えた。少しづつではあるが一定の方向付けができ、前に進んでいると実感している」とし、次のように述べました。

市民病院については、計画した医師数を確保できず十分ではないが4月に開業することができた。新たに医師2人を増員したが、引き続き医



▲1年を振り返り会見する津谷市長

師確保に努力したい。病院までのアクセスは、バスや乗合タクシーなどある程度の利便性は向上してきた。冬期は病院と薬局を結ぶ車両を運行している。これからも、利便性を向上できるように取り組みたい。

阿仁スキー場については、スキー場が撤退となった場合、市の観光行政に対する影響が大きいことから、市で譲渡を受ける方向で協議し、市議会にも理解をいただいた。今後は、市が譲渡を受ける方針で協議に入るが、保有会社に対しての原状回復費用の一部負担の交渉や、施設整備費用について県と協議しながら市の負担を軽減できるよう進めたい。

大館能代空港国際チャーター便の運航について、1月から5回、台北から国際チャーター便が運航されることになり、大変喜んでいて。大阪便が廃止となり、空港の存続すら危惧される中であつて、このチャーター便の運航は大きなチャンスと考えており、県や空港利用促進協議会と連携を図りながら、次につなげることができるよう取り組んでいきたい。など1年を振り返りながら、これからの展望も含めて会見しました。

自由な発想と行動力を持って積極的な取り組みを

津谷市長が年頭の訓示

平成23年の仕事始めとなった1月4日、市役所大会議室で津谷市長が幹部職員らに年頭の訓示を行い「自由な発想と行動力をもって積極的な取り組みを期待します」と職員に奮起を促しました。

津谷市長は「限られている財政の中で市民の方々の様々な要望を、どのように成し遂げていくかが大きな課題である。スピード感を持って取り組み、市民に情報をオープンにして、一つひとつ解決に向かっていきたい。直面する様々な課題を先送りすることなく、真正面にもこのに向かつていく姿勢で臨みたい」



▲幹部職員らにむかって年頭の訓示

など課題に対する取り組み姿勢を述べました。

また「今年の目標として、自身が積極的なトップセールスを行い、北秋田市を売り込んでいきたい。職員の皆さんもふるさと北秋田をどのように元気づけ、賑わいを取り戻せるかを真剣に考えていただきたい。皆さんの考えをお互いに話し合ってもらってほしい。行財政改革により職員数が削減されている中で、一層の緊張感を持ちながら、市民への行政サービスを落とすことなく、更に充実していけるよう真剣に取り組んでいかなければならない。そのために、みなさんの知恵と柔軟性をもった発想が必要。職員同士が北秋田市の展望などを自由に話し合える機会をつくり、一緒に将来像を語り合ってきたい」などと呼びかけました。

そして「北秋田市の次の世代を担う子どもたちが夢と希望、誇りをもてるふるさとにしていくためにも、職員の皆さんが受け身に回ることもなく、それぞれの部署で自由な発想と行動力を持って積極的に取り組むことを期待します」などと訓示を行いました。

市長ダイアリー

◇12月16日～1月15日

- 12月17日(金)▽平成22年12月定例会本会議(議事堂)
- 18日(土)▽七日市自治会長会 市長と語る会(七日市基幹集落センター)
- 19日(日)▽千葉和男氏、戸嶋秀雄氏「叙勲受章祝賀会(交流センター)」
- 22日(水)▽公立米内沢総合病院職員説明会(公立米内沢総合病院)
- 27日(月)▽市長記者会見(本庁舎)▽緊急雇用対策本部会議(本庁舎)
- 28日(火)▽年末庁舎まわり(市役所各所)
- 1月1日(土)▽第30回北秋田市元旦マラソン開会式(中央公民館)
- 2日(日)▽大太鼓叩き初め(大太鼓の館)
- 4日(火)▽平成23年北秋田市消防出初式(合川駅前ほか)▽年頭の訓示(本庁舎ほか)
- 6日(木)▽人権擁護委員三浦欽一氏委嘱状交付式(本庁舎)
- 7日(金)▽北秋田市教育センター平成22年度所員発表会(文化会館)
- 8日(土)▽北秋田市交通指導隊、防犯指導隊 出陣式及び観閲式(中央公民館)
- 9日(日)▽阿仁地区民生委員児童委員新春交流会(あゆっこ)
- 11日(火)▽阿仁スキークラブ仙北谷勝雄氏、柳原博氏 全日本スキー連盟受賞報告(本庁舎)▽北秋田市土地改良連絡協議会 事業懇談会(ホテル松鶴)
- 12日(水)▽鷹巣観光物産開発(株)新年会(ぶつさん館)▽綴子自治会長連絡協議会(綴子基幹集落センター)
- 13日(木)▽北秋田市商工会女性部 新春交流会(中央公民館)
- 14日(金)▽北秋田市米政策推進協議会(本庁舎)
- 15日(土)▽J.A鷹巣町青年部 雪中田植え(大太鼓の館前)



出初式であいさつする津谷市長